



市議会だより

OTA City council No.82

発行:太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

主な掲載記事

- P.2 ~P.6 ……6月定例会一般質問の要旨
- P.6 ~P.7 ……常任委員会の審査結果
- P.7 ~P.8 ……5月臨時会・6月定例会の議案審議結果など

持続可能な循環型社会の実現を目指して



4月1日から新しい焼却施設(クリーンプラザ)が本格稼働となりました。市議会では、コロナ禍でさらに深刻化するごみ問題に集中的に取り組むために、「ごみ減量対策調査特別委員会」を設置し、調査・研究を進めていきます。

就任のごあいさつ



議長:斎藤 光男



副議長:矢部 伸幸

このたび、5月14日の臨時会におきまして、太田市議会の第16代議長、第18代副議長に就任いたしました。

誠に光栄なことと存じますとともに、その重責を痛感しております。

さて、いまだ収束が見通せない新型コロナウイルス感染症は、市民生活や経済活動に甚大な影響を与えるとともに、私たちの意識や価値観の変化も余儀なくされるなど、今後もあらゆる面においてその影響が続くと予想されます。

このような中、感染症の拡大防止を図りつつ、社会経済活動の回復に向けての対応を図ることは喫緊の課題ではありますが、他にも少子高齢化への対応や子育て支援、あるいは防災対策など、市民の安寧な生活を守るための課題が山積しております。

こうした課題に対応するべく、市民の皆さまから負託を受けた二元代表制の一翼である議会としての役割を十分に果たせるよう、真摯な議論を重ねながら、諸課題の解決に尽くしていく所存でございます。

市民の皆さまには、今後とも市議会に対し、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

9月定例会の日程

- 9月 1日(水) 本会議 一般質問
- 9月 2日(木) 本会議 一般質問
- 9月 3日(金) 本会議
一般質問 市長提出議案の説明
- 9月 7日(火) 本会議
議案質疑 委員会付託
- 9月 9日(木) 総務企画委員会 市民文教委員会
- 9月10日(金) 健康福祉委員会 都市産業委員会
- 9月14日(火)~16日(木) 決算特別委員会
- 9月24日(金) 本会議 委員長報告など

※原則午前9時30分開会。日程・時間は変更の場合あり。

⚠ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、傍聴の自粛をお願いする場合があります。

詳しくは太田市議会ホームページをご覧ください。お電話等でお問い合わせください。

太田市議会事務局

☎0276-47-1806

FAX0276-47-1860

E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

6月定例会 一般質問要旨



本市における地域包括ケアシステムの現状と今後について



太田クラブ 八長 孝之

議員 可能な限り、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられる体制づくりのために、地域包括ケアシステムの構築が求められていますが、地域で高齢者を支えるための担い手の確保や育成の現状について伺います。

健康医療部長 地域で支え合う体制づくりを進めるために、各地域に配置された生活支援コーディネーターを中心に、地域の助け合い活動の発掘、担い手の確保や育成に取り組んでいます。



議員 本市においても高齢者人口の増加が見込まれる中、身寄りのない人や虐待、貧困、認知症高齢者の増加等、地域が抱える問題も複雑化していますが、

本市における高齢者福祉施策のさらなる充実について、市長の所見を伺います。

市長 地域で高齢者を支えると言いますが、核家族化が進んだ現代では、地域だけに頼るのは難しいと考えます。また、これまでは1人暮らし高齢者に注目し、施策を打ち出してきましたが、これからは高齢者のみ世帯、いわゆる老々世帯までターゲットにした施策が必要な段階に入ったと考えています。

議員 要介護高齢者の増加、介護従事者不足等、介護を取り巻く状況は厳しさを増す中で、本市における地域包括ケアシステムの推進について所見を伺います。

市長 今後1人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯のさらなる増加が見込まれる中で、全てを地域に任せることはできないと考えます。介護事業者によるサービスに加え、各地域に配置しているふれあい相談員、それから市職員のマンパワーを活用することで、地域全体を支える体制づくりを考えていきたいと思っています。



放課後児童保育の運営状況について



創政クラブ 高田 靖

議員 本市の放課後児童クラブの保育料は最大で7,000円もの差があるようですが、その理由を伺います。

福祉子ども部長 クラブによって運営内容や保育時間等のサービス内容が異なることや、運営者が社会福祉法人、保護者会等さまざまであり、職員の人件費に大きく差が出るなどがあります。

議員 繰越金が多いクラブに対する対応について伺います。

福祉子ども部長 昨年度より、公設民営のクラブに対して余剰金の会計繰り入れを指導し、改善を図りました。また公設・民設にかかわらず、繰越金が多いクラブには市の補助金を停止しています。今後も保育料の減額等に充てるよう指導を行い、繰越金を削減したいと考えます。

議員 放課後児童クラブの利用に関し、悩みを抱える保護者のため、相談窓口の拡充や周知が必要と思いますが、所見を伺います。

福祉子ども部長 各クラブで設置してい

る要望、苦情等の受付箱について周知します。また、市ホームページや担当課へ寄せられた相談内容は運営者と連携しながら解決を図り、保護者とクラブの信頼関係の構築に努めたいと考えます。

議員 市として指導を行い、放課後児童クラブの保育料の統一化を図るべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 放課後児童クラブは地域の中にほとんど選択肢がなく、ある意味での独占状態となっていますので、年内に協議し、来年の4月には新しく保育料の設計を行っていききたいと思います。



■その他の質問

・持続可能な下水道事業について



本市の都市計画に対する進捗状況及び課題、並びに今後の展開について



創政クラブ 長 ただすけ

議員 令和2年12月に太田都市計画が変更となり、飯塚東矢島地区等が市街化区域へ編入されました。これにより税収や関係人口の増加が見込まれる一方、道路整備が今後ますます重要になると考えます。本市が地域の要望に対応すべく実施している巡回舗装について伺います。

都市政策部長 市内を15地区に分けて、3年に1回、各地区を舗装の補修の重点地区とし、地元からの要望に基づいて、ある程度規模の大きい舗装の補修や、砂利道の簡易舗装を行っています。

議員 都市計画の推進状況については、一番身近な道路整備等を通じて市民に判断されます。今や道路の部分的な補修だけでは、市民のニーズに応えられていない状況ですので、現状の対応とは別に、時期を決めて大規模な改修を行うべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 以前、(株)SUBARU矢島工場前の道路の全面改修を行ったように、重量のある車の通行が多い道路は重点的に

舗装することが大事だと思います。加えて、予算と人員を調整し、3年に1回の巡回舗装を徹底して行っていきたいと考えます。



議員 飯塚東矢島地区の近隣には市民会館や運動公園があり、新市民体育館の建設が予定されることから、交通渋滞の悪化が考えられます。新たな道路整備が必要と思いますが、所見を伺います。

市長 市で土地を買い上げて道路を造ることは想定していませんが、開発事業者に対し、道路の拡幅や機能の向上を要望していきたいと思っています。

■その他の質問

・地産他消の推進とブランディング化について



長楽寺境内の枯れた蓮池について



創政クラブ 高木 きよし

議員 数年前に発生した長楽寺境内の蓮池の水枯れに関して、当時の状況と実施された対策について伺います。

行政事業部長 世良田小学校内の井戸から蓮池へ水を引いていましたが、井戸水が枯れて蓮池の水枯れが発生したことから、歴史公園内に新たに地下30mの井戸を掘り、池の水位を元の状態に戻しました。工事費は734万4,000円です。

議員 昨年ごろから再び蓮池の水位が低下し、枯れてしまったようです。この原因と対応について伺います。



行政事業部長 井戸の設備を点検したところ、配管内や水中ポンプの内側に鉄分、マンガン成分が堆積して詰まり、流入

量が減少したと判明しました。6月8日に水中ポンプの交換と、詰まった配管の清掃を実施し、現在は池の水位が回復するよう、井戸水を注入しています。

議員 地殻変動や近郊の土地の区画形質の変更等により、地下水位が低下していると思われます。今後も繰り返されるであろう蓮池の水枯れに対する抜本的な対策が必要であり、例えば池底に遮水シートを張り、水の地下浸透を防止する工法が考えられます。補助率50%である「歴史活き活き!史跡等総合活用整備事業費国庫補助」を活用する良い機会と思いますが、市長の所見を伺います。

市長 補助事業の利用については担当課で協議すると思いますが、交換したポンプで間に合えば、それで十分と考えています。現在少しずつ貯水していますので、元の環境に戻るよう、状況を見て次の対応を図っていききたいと思います。

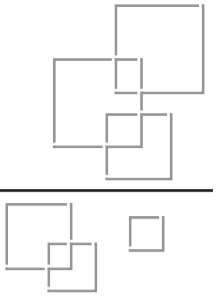
■その他の質問

・特定用途制限地域の見直しについて

6月定例会では、6月14日から16日にかけて19人の議員が一般質問を行いました。紙面の都合により、質問と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。

なお、一般質問の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただけます。

また、定例会の正式な会議録は、市政情報コーナーや各市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで9月下旬からご覧いただけます。



飲食店支援について



創政クラブ 松川 翼

議員 コロナ禍において、飲食店が集客確保を図るには、県の「ストップコロナ! 対策認定制度」の認定を受け、安心・安全をPRすることが有効と考えますが、市内の認定件数を伺います。

産業環境部長 令和2年度の認定件数は567件です。

議員 認定を受けるには、感染症対策ガイドラインに沿った対策の実施が必要ですが、本市の商店リフォーム支援事業補助金を活用し、アクリル板等の備品を購入することは可能か伺います。

産業環境部長 リフォーム工事を伴わない、アクリル板等の備品購入のみの場合には、対象外となります。

議員 先日創政クラブとして要望書を提出し、店舗における感染リスク軽減のためのアクリル板、空気清浄機等の備品購入費に対する助成制度の構築について要望しましたが、この件について市長の所見を伺います。

市長 提案いただいたとおり、感染症

対策として有効である備品の購入費については、助成するべきだと思いますので、補助の実施を決定しました。



議員 群馬クレインサンダーズと連携し、市内飲食店を対象としたグルメスタンプラリーを実施することで、観光消費の拡大や飲食店支援が期待できると考えますが、所見を伺います。

市長 サンダーズがB1リーグに昇格しましたので、関係人口・交流人口の増加により、非常に有効な事業であると思います。今後、商工会議所等と協議を進めていきたいと思っています。

■その他の質問

・学校教育における水泳の指導について



固定資産税の今後の取り組みについて



創政クラブ 松浦 武志

議員 固定資産税の概要と本市における現状について伺います。

総務部長 固定資産税は土地、家屋、償却資産を課税対象とし、極端な変動がなく、安定性に優れた基幹税です。本市では令和3年度当初予算において、市税収入の48.9%を占めています。



議員 輸送機器関連産業を基幹産業とする本市では、固定資産税に占める償却資産の割合の高さが特徴的であると考えます。償却資産への課税にあたり、課税客体を把握するための取り組みについて伺います。

総務部長 課税客体の正確な把握のため、国税資料の閲覧、法人の設立・開設

届出書類の確認など、さまざまな方法で情報収集を行っています。また、2年度は農業経営者宛てに申告の案内を送付するなどの取り組みを実施しました。

議員 未申告の事業者に対しては、実地調査などの手法も必要であると思いますが、実施状況について伺います。

総務部長 申告指導に応じない事業者等を対象として、2年度は47件実施しました。今後も他の調査方法と組み合わせて、必要となる事案については実地調査を実施したいと考えています。

議員 行政サービスを持続可能なものとするために、産業都市としての本市における固定資産税の安定的な確保に向けた取り組みについて、まちづくりの観点も含めて、市長の所見を伺います。

市長 固定資産税はまちづくりの根幹を成す非常に重要な税目です。私たちの生活を守るために、今後も適正かつ公平な課税の実現を目指していきたいと思っています。



学校給食の充実について



創政クラブ 板橋 明

議員 県内の公立小中学校の中で、学校給食未実施校が3校あり、そのうちの1つが市立太田中学校です。開校当初から未実施である理由について伺います。



教育部長 市立太田中学校の特色である中高一貫教育の推進にあたり、高校の校時表と合わせる必要があるため、学校給食が未実施となっています。

議員 高校の校時表と合わせるために、給食時間の確保ができないとのことですが、関東の公立中高一貫校で給食を実施している中学校の給食時間は、市立太田中学校と同じ45分です。給食の調理方法など実施状況について調査する必要があると考えますが、所見を伺います。

教育部長 今後、他校の状況などを調べていきたいと思っています。

議員 市立の小中学校において、給食の実施は公平であるべきと考えますが、教育長の所見を伺います。

教育部長 市立太田中学校は高校と連携し、他にない特色ある教育活動を実践することで、成果を上げています。給食を提供できるのが理想ですが、中高一貫校の理念を理解いただき、特色ある教育活動を推進していきたいと思っています。

議員 市立太田中学校の給食未実施について、高校に合わせるのではなく、小中学校は給食を行うという学校給食法に従い、市立太田高校が中学校とともに給食を始めることについて、所見を伺います。

市長 現状では、課題が多く難しいと考えますが、委員会等で具体的な提案をいただければと思います。

■その他の質問

・市有施設の自動販売機設置の取扱いについて



本市におけるインクルーシブ公園の設置及びお年寄りが利用できる健康遊具公園について



太田クラブ 中村 和正

議員 障がいの有無や年齢等によらず誰もが一緒に遊べるインクルーシブ公園が各地で増えています。行政は市民ニーズに合わせて認識をアップデートしていく必要があり、今後の公園整備にはこのインクルーシブの考え方が求められると考えます。障がい者へのスポーツや遊びの機会の提供について所見を伺います。



福祉子ども部長 障害者基本法では、全ての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく共生する社会の実現等の目的がうたわれています。スポーツや遊びにおいても、誰もが共に楽しめるインクルーシブの考え方は重要と考えます。

議員 運動公園内の新市民体育館建

設に係る補正予算による周辺整備の計画について伺います。

文化スポーツ部長 児童遊園等の整備費用は含まれていません。しかし、各施設の老朽化が進んでいますので、新市民体育館建設後の利用者の動線を考慮しつつ、運動公園全体を整備すべきと考えます。

議員 新市民体育館の建設に合わせて、児童遊園を北関東初のインクルーシブ公園として整備し、また健康遊具を集約した広場を造ることで、名実ともに関東随一の運動公園を目指していただきたいと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 誰もが一緒に使える公園を意識的につくるには運動公園が最適地だと思います。利用者数の見込みや希望を調査した上で、全体の整備を前向きに計画していきたいと考えます。

■その他の質問

・ドクターカー専用車の導入について
・バスターミナルおたエリアの賑わいの創出について

6月定例会 一般質問要旨



ごみ減量対策と適正な処理体制の構築について



公明クラブ 前田 純也

議員 本市において、ごみステーションに出された家庭系ごみの過去2年間の量を伺います。

産業環境部長 収集車両の台数および搬入量は、令和元年度が1万6,766台/約4万6,129ト、2年度が1万7,324台/約4万6,881トでした。



議員 最近、ごみステーションの収集時間が遅くなっている地域があるようです。ごみの収集時間の現状と、ごみステーションの数の推移について伺います。

産業環境部長 収集は午前8時30分から始まり、できるだけ早く終わるよう努めています。ごみステーションの設置数は直近3年間で379カ所増加しています。

議員 曜日ごとの収集箇所を平準化

することで時間の短縮につながると考えます。そのため、収集エリアを見直すことも有効と思いますが、所見を伺います。

産業環境部長 地区ごとのごみ収集が市民に定着していますので、収集エリアの見直しは困難と考えます。

議員 ごみの問題と、減量に向けた取り組みについて、市長の所見を伺います。

市長 ごみの減量について何度も発信してきましたが、増量が続いています。また、ごみステーションが増加し、それに伴う収集作業の苦勞も大きくなっています。ごみに関する審議会をつくり、ごみ袋の料金引き上げ等を協議して、ごみ処理に膨大な費用がかかることを市民に意識してもらう必要があるような、シビアな時代を迎えていると思います。ごみの問題はまちを衰弱させるということも、これからも発信し続ける必要があります。

■その他の質問
・都市計画の変更に伴う諸課題について



本市の文化財について —天神山古墳と上野国新田郡家跡について—



太田クラブ 大川 敬道

議員 天神山古墳東側にある公衆トイレおよび遊歩道の現状を伺います。

教育部長 古墳東側には、見学者のために設置した仮設トイレがあります。また遊歩道については、古墳東側から墳丘に至る道と、墳丘の中を散策する道があり、年2回草刈りなどを行うことで史跡の環境整備に努めています。

議員 見学者の利便性向上のため、老朽化した仮設トイレや遊歩道の整備については、史跡全体の整備に先行して実施すべきと考えますが、所見を伺います。

教育部長 文化庁の示す手順に従い、史跡の保存管理計画や整備基本構想を再検討し、公衆トイレや遊歩道の整備も含めて、取り組んでいきたいと考えています。

議員 天神山古墳と上野国新田郡家跡の史跡整備は、本市における歴史教育の生きた教材になると考えますが、教育長の所見を伺います。

教育長 本市のみならず、日本の歴史を語る上でも欠かすことのできない史跡で

あり、史跡の整備は、歴史教育を推進する上で重要であると考えます。

議員 天神山古墳には、関西地方からも見学に来る人がいます。見学に来た人に満足いただき、史跡ガイドの皆さんも自信を持って案内できるような史跡となるよう整備を進めるべきであると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 良い機会ですので、史跡ガイドの皆さんと一緒に、遊歩道や公衆トイレの設置など史跡整備の在り方について考えていければと思います。



■その他の質問
・文化財の管理・点検・保管について
・説明板の管理・点検・補修について



本市の公共事業における合意形成・意思決定・公平性について —スケートパーク建設事業及び台風被災地区の治水整備について—



立憲民主党 神谷 大輔

議員 スケートパーク建設事業の現状までの状況を伺います。

都市政策部長 建設予定地について3度の見直しを行いました。現在は整備費が抑えられ、近隣への音の影響もない八王子山公園の北広場に整備する計画です。



議員 台風被災地の治水整備事業について、今後の整備計画を伺います。

都市政策部長 今年度は冠水被害の主たる要因であったバックウォーター対策として、2基のゲートを設置するため、詳細設計を実施する予定です。

議員 スケートパーク建設事業と台風被災地の治水整備のどちらを優先課題と捉えているか、所見を伺います。

都市政策部長 どちらも重要な施策であり、双方の事業をバランスよく取り組んでいきたいと考えます。

議員 スケートパーク建設事業について、予定地が3度も変更となっており、計画性や関係機関との合意形成が欠如していると考えますが、所見を伺います。

市長 最もコストを抑えられ、効果的な立地について検討を重ねた結果として変更となったものであり、ご理解いただきたいと思ひます。

議員 双方の事業をバランスよく進めるとのことですが、公平性の観点からも治水整備が急務と考えます。被災地住民のためにも、迅速な整備が求められると考えますが、所見を伺います。

市長 台風や水害に対応するため、できるだけスピーディーに事業を進めていきたいと思ひます。

■その他の質問
・おおた鶴生田町太陽光発電事業について



本市の公共施設の利活用について —多面的な公共施設の利活用について—



創政クラブ 高藤 幸偉

議員 公共施設におけるネーミングライツの導入について所見を伺います。

総務部長 市民に分かりやすい施設名であることが大切と考えていますので、今のところ実施する予定はありませんが、引き続き研究していきたいと思ひます。

議員 環境負荷の少ない再生可能エネルギーへの転換や、市の歳入確保の観点から、民間事業者と連携し、公共施設を活用して太陽光発電を行うことが有効と考えますが、所見を伺います。



総務部長 一定の条件を満たせば行政財産の使用を許可することは可能ですが、太陽光発電設備については行政が整備することが望ましいと考えています。また、

歳入の確保については、未利用地等の売却を積極的に進めていきたいと思ひます。

議員 公共施設は本来の目的のみならず、太陽光発電設備や雨水貯留施設の設置等により、財源の確保や防災・減災等の多目的機能を発揮することが期待されます。市民サービスの向上や、効果的な行政経営にも貢献できると考えますが、公共施設に多面的な要素を持たせる活用方法について市長の所見を伺います。

市長 議員と同じように、公共施設を利用して災害を防ぐことを考えています。例えば、東本町児童公園は周辺の冠水を防ぐため、地下に雨水貯留施設を設置してあります。これからも同じように、公園等を活用した水害の防止等を検討していきたいと思ひます。

■その他の質問
・太田市運動公園市民体育館の今後について
・学校での水泳指導と市民プールについて

6月定例会 一般質問要旨



女性の負担軽減に関する支援について



公明クラブ 高橋 えみ

議員 コロナ禍での経済状況の悪化により、生理用品の購入が困難となる「生理の貧困」が顕在化しています。就学援助受給世帯の女子生徒に対し、本市で行った支援の内容を伺います。

教育部長 就学援助受給世帯の中学生女子284人のうち、希望して受け取りに来た148人に、約6カ月分の生理用品を配布しました。対象者のうち約半数ですが、必要な支援ができたと考えます。

議員 子どもたちが安心して学び、生活できるよう、引き続き就学援助受給世帯への支援を行うとともに、小学校や市立太田高校も支援の対象とする必要があると考えますが、所見を伺います。

教育部長 今後も有効な支援方法を研究していきたいと考えます。

議員 本市で災害時に備蓄されている生理用品について、使用期限が近いものを配布する等、支援につなげてほしいと考えますが、所見を伺います。

総務部長 非常用備蓄食糧と同様に、

フードバンク等の関係機関と連携を図りながら、必要な人に提供する等、有効に活用していきたいと考えます。

議員 悪化する経済状況に大きく影響を受けている女性のため、生理用品の寄付を募り、フードバンク等で配布すべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 生活困窮世帯の小学生から高校生までは市で対応します。寄付の受け付けも検討しますが、生理用品は必需品ですので、成人については自分で購入できるように、計画的に生活する習慣も身に付けてほしいと思います。



■その他の質問

・切れ目のない子育て支援について



(仮称)太田西複合拠点公共施設の進捗状況について



太田クラブ 木村 浩明

議員 (仮称)太田西複合拠点公共施設の今後の開発スケジュールを伺います。

企画部長 5月に1回目のワークショップが行われました。今後数回のワークショップを経て、年内に基本設計、本年度内には実施設計を作成する見込みで、令和4年度には工事着工を予定しています。

議員 施設の設計に当たっては、面積ありきではなく、削ってしまうと魅力がなくなるような機能には融通を利かせてほしいと思いますが、所見を伺います。

企画部長 面積ありきで設計を行うものではなく、必要な機能を十分に吟味した上で造り上げる予定です。一方で予算には限りがあり、必要以上に大きな面積となることは避けなければなりませんので、ご理解いただきたいと思います。

議員 基本構想の図書館の部分には「ゆっくりと読書を楽しめる空間」の記載があり、私もこれこそ重要と思います。そのためには座って本を読みたいと思える閲覧席が必要と考えますが、実際に割り当

てられる床面積で足りるのか心配です。魅力的な施設とするために大切な要素には、制限をかけずに面積を確保すべきと考えますが、市長の所見を伺います。



市長 少しコンパクトな造りで、読書をしたり自由に過ごしたりする空間が小さくなりそうなのは私も気になります。行政センター、保健センター、図書館で共有できる複合的なスペースを設けるなど、工夫できればと考えます。これからもワークショップ等を通じて、欠点を見つけたら意見をいただけるとありがたいと思います。

■その他の質問

- ・本市の奨学金制度について
- ・本市における医師不足について



学校のバリアフリー化と介助員について



創政クラブ 今井 俊哉

議員 令和3年4月1日より学校のバリアフリー化が義務付けられましたが、本市の取り組み状況について伺います。

教育部長 近年建築した校舎は基準に適合しています。一定年数が経過している校舎は、多目的トイレの設置やトイレの段差解消などの改修を行い、順次適合させていきたいと考えています。



議員 本市における介助員の配置状況について伺います。

教育部長 現在54人の介助員を小・中・義務教育学校34校に配置しています。

議員 介助員の重要性と今後のよりよい在り方について、所見を伺います。

教育長 一人一人の障がいの特性に応

じて、指導上の配慮を充実させるために、介助員の配置は重要です。担任と介助員が共通認識を持ち、連携して指導支援に当たることが大切であると考えます。

議員 学校のバリアフリー化の在り方について、市長の所見を伺います。

市長 学校の機能を高めるために、バリアフリー化は望ましいものであり、国の補助金を活用しながら、改修を進めていきたいと思います。

議員 学校のバリアフリー化をソフト面から考えた時、介助員がこれに該当すると思えます。施設改修は多額の費用と時間を要しますが、ソフト面は柔軟な対応が可能と考えます。助けを求めている子どもたちに手を差し伸べるきっかけとして、介助員の認知度向上の取り組みが必要と考えますが、所見を伺います。

市長 介助員さんの存在は非常に大事なテーマだと思しますので、エフエム太郎のラジオ番組の中でぜひ話を聞かせてもらい、紹介していきたいと思います。



医療的ケア児と家族を支えるサービスの充実について



公明クラブ 星野 一広

議員 現在、本市で把握している在宅の医療的ケア児の人数を伺います。

福祉子ども部長 令和3年3月末現在で19人です。

議員 医療的ケア児を預かるためには専門人材の配置や環境整備等が必要ですが、本市の障害児通所支援事業所における医療的ケア児の対応状況を伺います。

福祉子ども部長 未就学児が利用する児童発達支援事業所は10カ所中1カ所、就学児が利用する放課後等デイサービスは34カ所中4カ所が対応しています。その他にも任意に看護職員を配置し、医療的ケア児を受け入れている事業所が数カ所あります。

議員 在宅の医療的ケア児を介護している家族に対する一時預かり等のレスパイトケア(小休止)について、本市の状況を伺います。

福祉子ども部長 現在、本市には該当する施設はありません。

議員 24時間付き添いが必要な医療

的ケア児の家族のため、レスパイトケアをはじめとしたサービスの充実が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 市内にいる19人の当事者は、それぞれ事情が異なると思いますが、一人一人を大切にしながら、必要な支援を具体化できればと考えます。本市の施策の不十分な点について、直接指摘してもらえるとありがたいと思います。



■その他の質問

- ・障がい児者の親なき後等の問題について
- ・ヤングケアラー支援について
- ・コロナ禍における生活困窮者対策について

6月定例会 一般質問要旨



市内に居住する外国人に守って もらうルールやマナーの周知と 外国人のお墓事情について



日本共産党 石井 ひろみつ

議員 本市における過去3年間の土葬に関する相談件数を伺います。

企画部長 過去3年間については、土葬に関する相談はありません。

議員 土葬に関する相談がないとのことですが、調査不足と感じます。外国人のお墓が不足しているなどの現状について把握されているか伺います。

企画部長 現状については把握していませんが、相談があれば親切丁寧に対応していきたいと思えます。



議員 八王子山公園墓地の利用状況と、国籍による取り扱いについて伺います。

行政事業部長 八王子山公園墓地は3,699区画あり、現在全て埋まっています。

また、条件を満たしていれば、国籍にかかわらず利用することができます。

議員 土葬が必須であるイスラム教徒は、県内でのお墓の確保が困難な状況です。宗教に関係なく土葬可能な墓地の建設について、市長の所見を伺います。

市長 土葬可能な墓地の建設については、土地の確保や周辺住民の理解など課題が多く、自治体レベルでは難しいと考えます。宗教性のある問題なので、国や宗教団体などで検討を進めていくべきであると考えます。

議員 持続性・継続性が求められる墓地は公共性が高い施設であり、本市を含め行政が整備を進めるべきであると考えますが、所見を伺います。

市長 市としてできる範囲のことはやっており、墓地の増設も検討していますが、難しい状況であると考えます。

■その他の質問
・水害時における避難や避難所の在り方について



学校教育におけるジェンダー平等・ LGBT・SOGI / 性的少数者の人権 保障について



日本共産党 水野 正己

議員 過去3年間の市立太田中学校の入学選抜試験における、入学者の男女別の平均点を伺います。

教育部長 令和元年度は男子が300.9点、女子が315.9点。2年度は男子が300.5点、女子が318.7点。3年度は男子が326.2点、女子が330.3点でした。

議員 女子の入学者が多いため、来年度から男女別の定員を設けるとされます。性別で合格ラインに差が付くことはジェンダー平等に逆行する大問題ですが、所見を伺います。

教育部長 男女が同数程度であることで、性差についての理解や異性を尊重する態度を育むことができ、このことがジェンダー平等に逆行するとは考えません。

議員 性別に関係なく使える多目的トイレの整備が必要です。また、性別を類推できる名前で呼ばれることに抵抗のある人もいます。人権が保障される環境づくりが必要ですが、教育長の所見を伺います。
教育長 教職員が状況をしっかり見極め

ることが大切と考えます。

議員 太田中学校の男女別の定員は当然撤廃すべきですが、加えて義務教育課程の公立学校での選抜試験の是非や、学校の存続意義について所見を伺います。

教育長 子どもたちが強い希望を持って入学できるよう、公正、公平な選抜試験を行っています。太田中学校は先進的な取り組みを通じて他の中学校にも良い影響を与えており、特色ある学校づくりは本市にとって今後も有益と考えます。



■その他の質問
・公契約の果たす役割と責任について
・新型コロナウイルスに関するワンストップセンター設置について



本市のスポーツ行政について



創政クラブ 久保田 俊

議員 群馬クレインサンダーズの本拠地移転など、スポーツで本市を盛り上げる環境が整いつつある今、さまざまな競技団体を巻き込んだスポーツコミッションの設立により、さらなる活性化が図られると考えますが、所見を伺います。



文化スポーツ部長 スポーツと観光を組み合わせたスポーツツーリズムや大規模スポーツ大会の誘致など、スポーツコミッションの可能性について、研究を進めていきたいと思えます。

議員 7年半前に初めてスポーツツーリズムについて提案しましたが、当時と比べ、現在は良い環境ができつつあります。試合観戦や大会参加に付加価値をつけ

ることで、より長く市内に滞在してもらおうスポーツツーリズムについて、市長の所見を伺います。

市長 これからのまちづくりは、高付加価値化が重要だと思います。クレインサンダーズを核として、付加価値の高いまちづくりを進めていくため、さまざまな仕掛けを考えていきたいと思えます。

議員 官民一体となり、さまざまなスポーツを巻き込んだ取り組みが可能となる太田スポーツコミッションの設立について、所見を伺います。

市長 そういった組織を中心にスポーツによる高付加価値なまちづくりを進めることは非常に重要だと思います。現在、クレインサンダーズに協力いただける団体や企業を中心に後援会を組織しようと考えており、スポーツコミッション設立の足掛かりになればと思えます。

■その他の質問
・本市職員のハラスメント対策について
・市長の市政運営について

委員会では

次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

問 本条例の改正による防疫作業手当の支給方法への影響について伺います。

答 支給方法は従前どおりです。

問 防疫作業手当の支給実績について伺います。

答 今年度の4月、5月において、延べ234人に142万3,000円を支給しました。

審査結果 原案可決

■太田市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市市税条例の一部改正について

問 均等割および所得税の非課税限度

額における国外居住親族の取り扱いの見直しに伴い、扶養親族の範囲から除外となる人数の見込みと、除外することとなった経緯について伺います。

答 現在、国外居住親族については、扶養控除の判定に際して送金関係書類や親族関係書類等を提出していただいておりますが、具体的な人数の把握はしていません。国外居住親族の扶養控除の判断は国内源泉所得の有無により行いますが、実際には国外において一定の所得を得ているケースがあることから、今回の改正では30歳から70歳未満の国外居住親族について、要件に該当する者以外は扶養親族の範囲から除外することになりました。

問 国外居住親族に係る居住の判定時期について伺います。

答 年齢の判定と同様、その年の12月31日現在で判定します。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市手数料条例の一部改正について

問 本条例の改正後における個人番号カードの再交付に係る手数料徴収等の事務手続きの取り扱いについて伺います。

答 再交付に係る手数料は地方公共団体情報システム機構から委託を受けて太田市が徴収すると想定しています。また、個人番号カードの交付や再交付に係る申請受付等の事務についても引き続き太田市が行います。

審査結果 原案可決

■太田市駐車場条例の一部改正について

問 条例の一部改正議案の提出を9月定例会としていたところを、急きよ6月定例会へ追加議案として提出となった経緯と、行政事務執行に関し、極めて重要である条例改正というルール厳守への所見を伺います。

答 法制事務への認識不足が背景にありました。今後は法制担当のみならず、庁内の連携を緊密にし、正確な事務執行に努めていきたいと考えます。

問 分筆された駐車場用地は、社会支援課へ所管換えされた後に、社会福祉協議会による収益事業に使用されることとなります。当該収益事業が、駐車台数を減少させてもなお市民への利益が見込まれるものであるか確認すべきと考えますが、所見を伺います。

答 社会福祉協議会による収益事業の実施内容についての精査は、所管である社会支援課が確認していくものと考えています。また、減少した駐車台数については民間駐車場によって賄われるものと判断しています。

問 当該用地に社会福祉協議会が事務所を建設した際に、事務所利用者のために市営駐車場使用料を減免措置することになるか伺います。

答 有料の市営駐車場と区分するために、事務所の敷地と市営駐車場との間に仕切りを設置し、無料の駐車場を確保する予定です。また、駐車場の運営については、条例・規則に基づき行いますが、変更が生じた場合には必要に応じて議会に報告します。

審査結果 原案可決

■太田市人権教育集会所条例の一部改正について

問 本案以外で人権教育集会所の廃止を検討している場所の有無について伺います。

答 現在、解体および返還を求めている所有者はいませんが、活用されていない人権教育集会所が9カ所あるため、引き続き地元および所有者の意向を確認していきたいと考えます。

問 人権教育集会所解体の費用負担について伺います。

答 契約に基づき、市の費用負担により現状回復をした後、返還することになります。

問 借地に立地する人権教育集会所の数および今後の活用方法について伺います。

答 土地を借り受けて設置している人権教育集会所が8カ所あり、そのうち7カ所は無償で借りています。活動内容には地域差があり、情勢の変化に伴い、返還の要望が出ることも考えられますが、今後の人権教育集会所の在り方について一様に考えることは難しい現状ですので、地域および所有者と連携を密にして協議しながら、より良い人権教育集会所の活用方法を模索していきたいと考えます。

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市放課後児童クラブ条例の一部改正について

問 利用者の実態および増設する理由について伺います。

答 宝泉小放課後児童クラブは近隣団地の利用者が多く、現在69人に上り、適正な定員は50人程度と考えられることに加え、こどもプラッツの利用者も約130人おり、宝泉小の空き教室が不足していることから、施設不足の解消および利便性の向上を図るため新設します。

問 宝泉小放課後児童クラブの増設に関連して、市内の放課後児童クラブの保育料および保育サービスの平準化について伺います。

答 現在、月額1万5,000円の範囲内と規定している保育料の見直しに向けて検討段階であり、保育サービスについては、主な運営主体である指定管理者に対して、監査等により適正な指導を引き続き行っていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市国民健康保険条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市国民健康保険税条例の一部改正について

問 保険税の減免に係る令和2年度分の実績および3年度分の見込みについて伺います。

答 令和2年度分の件数は474件で、金額は8,231万2,100円でした。3年度分の算定は困難ですが、減免に関する条件や保険税収入の当初調定額等を勘案すると、減少を予想しています。

問 例として、令和2年度分が減免対象

となった後、令和3年の収入が前年と比べて同程度と見込まれる場合、引き続き3年度分も減免対象になるか伺います。

答 収入が前年と比べて3割以上減少していることが条件の一つであるため、減免対象にはなりません。本制度については、国の財政支援の基準の範囲内で実施していきます。

審査結果 原案可決

■太田市介護保険条例の一部改正について

問 介護保険料の減免に係る令和2年度分の実績および3年度分の見込みについて伺います。

答 令和2年度分の件数は10件で、金額は83万4,800円でした。また、3年度分の算定は困難ですが、前年度分と比べて減少を見込んでいます。

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■太田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について

問 おおた渡良瀬産業団地進出企業における本条例改正後の動向について伺います。

答 従前より当該産業団地へ進出する企業から本市に対して、吉沢原宿地区地区計画区域内のより柔軟な土地利用についての要望が出されていることから、企業によっては、条例改正に伴い制限が緩和された建築物を含む建物の建築に動く可能性が考えられます。

審査結果 原案可決

■市道路線の廃止及び認定について

審査結果 原案可決

全国市議会議長会表彰

5月26日に開催された全国市議会議長会定期総会において、長年にわたり議会制度の高揚、地域振興および住民福祉の向上に寄与し、功績のあった議員に対して表彰状の授与がありました。

一般表彰 矢部伸幸 議員(在職10年)

5月臨時会

5月14日に開催された臨時会では、まず議長および副議長の選挙を行い、第16代議長に斎藤光男議員、第18代副議長に矢部伸幸議員が当選しました。

その後、議会運営委員会、4つの常任委員会および2つの特別委員会の委員を選出し、それぞれ正副委員長を互選しました。さらに、一部事務組合議会議員などの選挙を行い、議会構成を決定しました。

また、市長から提出された「太田市副市長選任の同意について」など15議案について同意または承認、可決しました。

5月臨時会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議案第49号	太田市副市長選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第50号	太田市教育委員会委員任命の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第51号	太田市監査委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第52号	太田市監査委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第53号	太田市固定資産評価員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第54号	令和2年度太田市一般会計補正予算(第10号)についての専決処分について	省略	承認	賛成多数
議案第55号	令和2年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第56号	令和2年度太田市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第57号	令和2年度太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第58号	令和2年度太田市八王子山墓園特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第59号	令和2年度太田市介護保険特別会計補正予算(第3号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第60号	令和2年度太田市太陽光発電事業特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第61号	太田市市税条例等の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第62号	太田市都市計画税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第63号	令和3年度太田市一般会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成多数

太田市議会常任委員会等委員一覧表

議長 齋藤 光男 副議長 矢部 伸幸 監査委員 大川 陽一
(令和3年5月14日選任)

委員会名	委員名
議会運営委員会	◎高田 靖 ○松浦 武志 水野 正己 渡辺謙一郎 星野 一広 久保田 俊 町田 正行 白石さと子
総務企画委員会	◎今井 俊哉 ○八長 孝之 石井ひろみつ 松川 翼 高田 靖 尾内 謙一 齋藤 光男 木村 康夫
市民文教委員会	◎大川 敬道 ○高木きよし 前田 純也 水野 正己 高藤 幸偉 大川 陽一 正田 恭子 町田 正行
健康福祉委員会	◎渡辺謙一郎 ○板橋 明 松浦 武志 木村 浩明 星野 一広 矢部 伸幸 白石さと子
都市産業委員会	◎中村 和正 ○長ただすけ 神谷 大輔 高橋 えみ 久保田 俊 岩崎喜久雄 山田 隆史
議会改革 推進特別委員会	◎星野 一広 ○松川 翼 松浦 武志 八長 孝之 水野 正己 板橋 明 高田 靖 中村 和正 渡辺謙一郎 久保田 俊 正田 恭子 木村 康夫
ごみ減量対策 調査特別委員会	◎高藤 幸偉 ○木村 浩明 石井ひろみつ 前田 純也 長ただすけ 高木きよし 大川 敬道 岩崎喜久雄

◎委員長 ○副委員長

※委員名欄の委員につきましては、議席番号の昇順で記載してあります。

一部事務組合・審議会委員一覧表

(令和3年5月14日選任)

名称	氏名
太田市外三町広域 清掃組合議会	齋藤 光男 石井ひろみつ 高橋 えみ 今井 俊哉 木村 浩明 中村 和正
群馬県後期高齢者医療 広域連合議会	齋藤 光男
太田市都市計画審議会	齋藤 光男 今井 俊哉 中村 和正 渡辺謙一郎 大川 敬道
太田市土地開発公社	理事 齋藤 光男 今井 俊哉 中村 和正 渡辺謙一郎 大川 敬道
	監事 白石さと子
群馬東部水道 企業団議会	齋藤 光男 久保田 俊 山田 隆史

皆さんの意見を聞かせてください

「市議会だより」を読んでのご意見は？
「市議会ホームページ」を見て感じたことは？

市議会の活動状況をより分かりやすくお知らせし、市民の皆さんとのパイプ役として活用いただけるよう、紙面や画面のさらなる充実を図るため、皆さんからのご意見をお待ちしています。

問い合わせ 太田市議会事務局
☎ 0276-47-1806
E-mail: otagakai@mx.city.ota.gunma.jp

会派・会名簿

(令和3年5月28日現在)

会派名	氏名
太田クラブ (12名)	○白石さと子 八長 孝之 木村 浩明 中村 和正 渡辺謙一郎 大川 敬道 岩崎喜久雄 齋藤 光男 正田 恭子 山田 隆史 町田 正行 木村 康夫
創政クラブ (11名)	○久保田 俊 松川 翼 長ただすけ 松浦 武志 高木きよし 板橋 明 今井 俊哉 高田 靖 高藤 幸偉 矢部 伸幸 大川 陽一
公明クラブ (3名)	○星野 一広 前田 純也 高橋 えみ
日本共産党 (2名)	○水野 正己 石井ひろみつ

○印は代表者

会名	氏名
市民の会	尾内 謙一
立憲民主党	神谷 大輔

6月定例会の

議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
報告第1号	令和2年度太田市一般会計継続費繰越計算書について	—	報告	—
報告第2号	令和2年度太田市一般会計繰越明許費繰越計算書について	—	報告	—
報告第3号	令和2年度太田市一般会計事故繰越し繰越計算書について	—	報告	—
報告第4号	令和2年度太田市下水道事業等会計継続費の繰越しについて	—	報告	—
報告第5号	令和2年度太田市下水道事業等会計予算の繰越しについて	—	報告	—
議案第64号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第65号	太田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第66号	太田市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第67号	太田市市税条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第68号	太田市手数料条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成多数
議案第69号	太田市放課後児童クラブ条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第70号	太田市国民健康保険条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第71号	太田市国民健康保険税条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第72号	太田市介護保険条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第73号	太田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第74号	財産の取得について	省略	可決	賛成全員
議案第75号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成多数
議案第76号	太田市新田クリーンセンター下水道投入施設改造工事請負契約締結について	省略	可決	賛成全員
議案第77号	(仮称)太田市運動公園市民体育館建設工事請負契約締結について	省略	可決	賛成多数
議案第78号	太田市駐車場条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成多数
議案第79号	太田市人権教育集会所条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成全員

《陳情》

番号	件名
陳情第18号	太田市立考古民俗資料館建設のお願いのことについて
陳情第19号	辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求めることについて